

「子どもとつくる。未来の地球プロジェクト」 SDGsスクール活動の実践

活動地域  大分県

ひろげる助成

3年目

実践

SDGsスクール参加者 **1,504人**

SDGsイベント参加者 **163人**

今年度計画の達成度 **88%**

全体計画の達成度 **80%**



天気の良い広場で走り回る

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

参加者の能力や特性を踏まえた活動を企画・提案することへの難しさを感じた。また、活動へ参加することがどのような意義があるのかを発信することが難しかった。

■工夫した点

参加するにあたっての事前の合意形成を行うことによって、活動の充実度が上がった。また、参加者側の心理的負担の軽減にもなった。

課題

大分県においてフリースクール数と比べ対応できない不登校児童が存在している。活動を通して学ぶ機会を確保。周知していくとともに、子どもたちの自己肯定感を取り戻す。

目標

体験的に活動を進めることで、自然から学び、SDGs・環境への意識をさらに深める。活動へ主体的に参加することで自身の理解を深めるとともに、自己肯定感を取り戻す。

活動内容と成果

- SDGsプロジェクトを子どもたちと行い、子どもたちの提案で宿泊のキャンプの活動を行った
- フードロス削減の活動では、フードバンクを活用したり、周辺の耕作放棄地を活用し団体内の食料自給率を上げた
- SDGsイベントでは、163人の参加があり、より多く多くの市民が体験的にSDGsに関する活動へ参加できた。昨年度から継続して活動する子どもが増えたため、より発展的に活動を行うことができた。活動に参加する子どもたちが自己肯定感を取り戻すシーンが多くあった



冬の風物詩枯れ草ボール

全助成期間の活動を振り返って

活動地を整備したことによって、子どもたちの活動がより充実した。日々の遊びを自然の中で行うことで、四季の変化や、自然環境の変化をダイレクトに感じながら活動を行うことができた。子どもたちが、主体的に学ぶ機会を提供することができた。また、市民向けのイベントでは、子どもたちが日々の活動で使用している場所を使い、日々の活動で実践していることを普及・実践する機会を提供することができた。



シロツメクサで花かんむり

〒870-0879
大分県大分市金谷迫1052番地の6
電話：070-4480-1328
E-mail：mail@min-gaku.com
HP：https://min-nano.2-d.jp



今後の展望

これからも、地球環境基金助成金にて整備された活動地をいかに、子どもたちの健全育成及び多様な学び場の確保をしていきたい。活動を行うために必要な人員を確保するための機会の提供も行っていきたい。また、市民に伝えていくイベントを実施して、身近なエコ活動を実践できる人を増やしていきたいと考えている。